

令和3年度総長賞受賞者一覧

被推薦者・団体名	推薦対象分野	推薦理由・受賞歴等
医学研究科医学専攻DC4回生 ウエダ ジュン 上田 潤	学業	パーキンソン病モデルでの α シヌクレインの伝播を抑制する治療薬に関する重要な研究成果を世界で初めて報告し、国際学術誌に注目論文として掲載され、表紙にも採用された。また学会にて最優秀演題賞を受賞した。
医学研究科京都大学・マギル大学ゲノム医学国際連携専攻 DC4回生 ナカニシ トモコ 中西 智子	学業	マギル大学とのゲノム医学国際連携専攻在学中に、呼吸器難病やCOVID-19に関するゲノム解析を行い、Nature Medicineなどに筆頭著者6報、共著10報の論文発表を含め優れた研究成果を上げた。
工学研究科材料化学専攻DC2回生 フジイ イクヤ 藤井 郁哉	学業	変換困難なフッ化アリールを合成的に有用なグリニャール反応剤へと触媒的に変換する反応を世界で初めて開発し、本成果を米国化学会誌に掲載した。また、国内・国際学会において高く評価され、計六つの賞を受賞した。
経済学研究科経済学専攻DC3回生 オガワ ショウゴ 小川 翔吾	学業	在学中に査読付国際学術誌に3本の論文を掲載し、優秀卒業論文受賞、経済学部卒業生副代表、優秀修士論文受賞、修士課程修了生代表、京都大学経済学部百周年記念賞受賞といった顕著な業績を有する。
医学部医学科5回生 オオコウチ ヤスシ 大河内 康之	学業	1細胞RNAシーケンシング法による計測データから、遺伝子発現の空間的パターンをゲノム網羅的に再構成する機械学習法を開発した。この技術は多細胞組織の機能解明に貢献するものである。本成果はNature Communications誌に掲載された。
京都大学囲碁部 (代表)理学部3回生 ツイキ ミノル 立木 実	課外	第65回全日本大学囲碁選手権で優勝(23年ぶり)。

学業 5件
課外活動 1件
合計 6件